208
555

薬師如来

交見世八人一座

完

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

菜師
利生
交見世八人一座
鷄告作
政美画
三冊

208
555

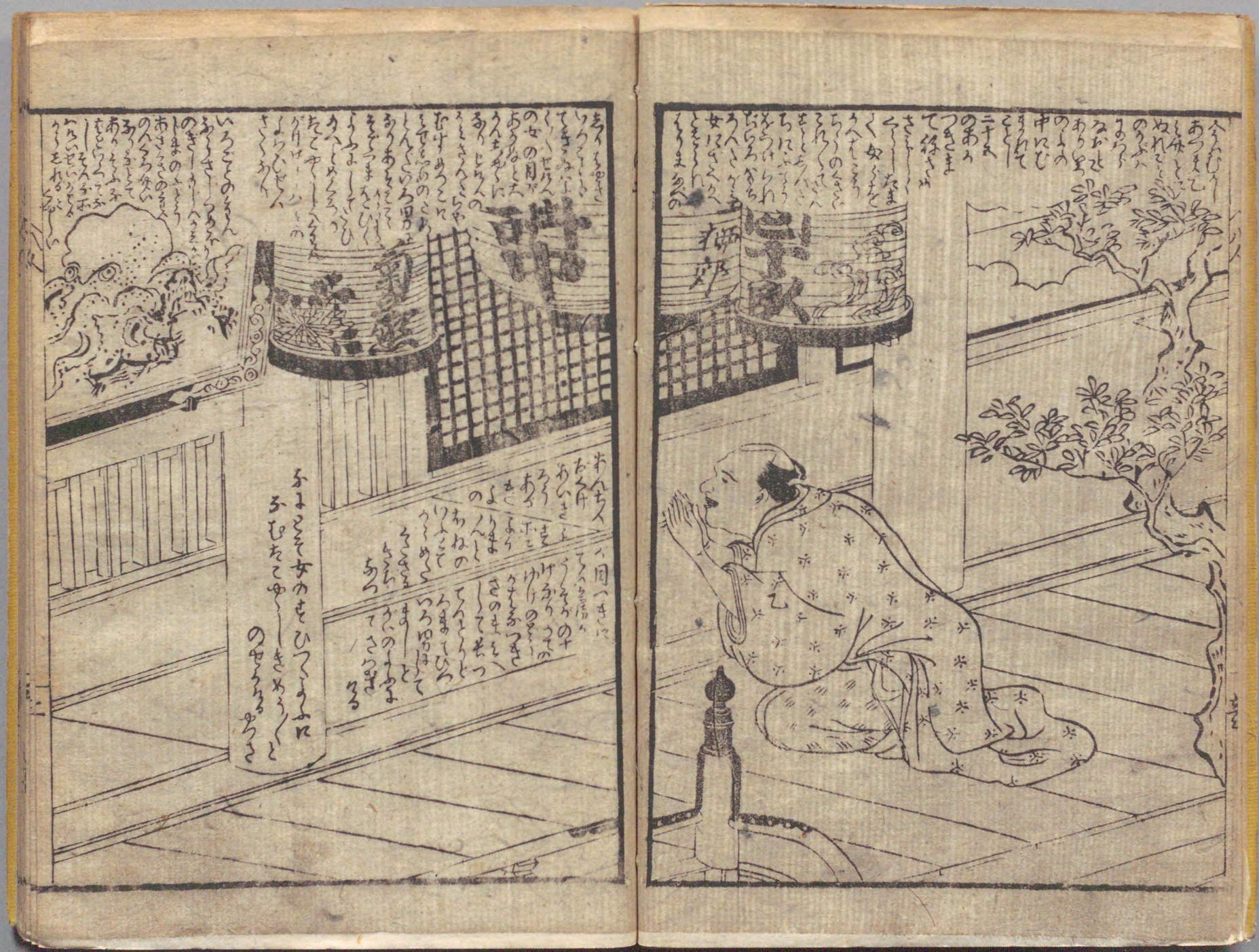
国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

みちなし青樓に河東をゆく八卦行事楊王
八龍あつて東方八ッの藏をとるッ踢出し妻の八
文字、永字乃八方殘らつし角觝に四十八ッにあれバ
俳優に宮崎八藏あり予モ此八を冠つて赤蕊を
うなしと欲して數に者が三冊となる所謂蔵鎌八
行ハ丸金一両に換ていまた女八人をゆく男一人にかへ
無し武矢とさしなの吏見世八人一座と号しも八口菓師
利生にて八人蕊にハ刀をとり八ッ目鰥の目金を借視り
向く八ッを物を働く呼ニ出し筆力拙にして其に八部されんと

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用



国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

おとこのもみけいろいろえよいおっとろくしと
ねむるうちにはるくとれいむと
うよもる
松竹梅のまくらもうそうのうるまくそくきこ
しーのそろ十六七のこるあらしいむそのあ
ひとうれむっさきちりめんにゆりくくのを
ふりそでをはしりけおもきこ十四五のおな
まるひとりっとねうれこたーこるをしゃ
八よのかそにちやまるのまをうまて
十七八のきしすすめそびちやちりめんにさ
のーくんふちのふとうりさ大つるゆあ
いよやうむすめまこひくりかさ
七のこそくそのまきのまくさ
こうんさあさにてをくくいろ
けをのちくさ
おふきやるくにいふ
きひすすいおひつまの
のーくいたけうち
うけるるるるるとう
くまうそれいたのそやの
そのなこれいちそくうさびしも
ろはしくうこうるゆあくり
しくこくさしのてねぐひのそしの
そくへうにのうをりちうくる
ふくふこうんそうくるうみの
うまくひとりかいしきとびい
ちうてふしきけかそれはとひとい
おしくいのくうとれありそふる

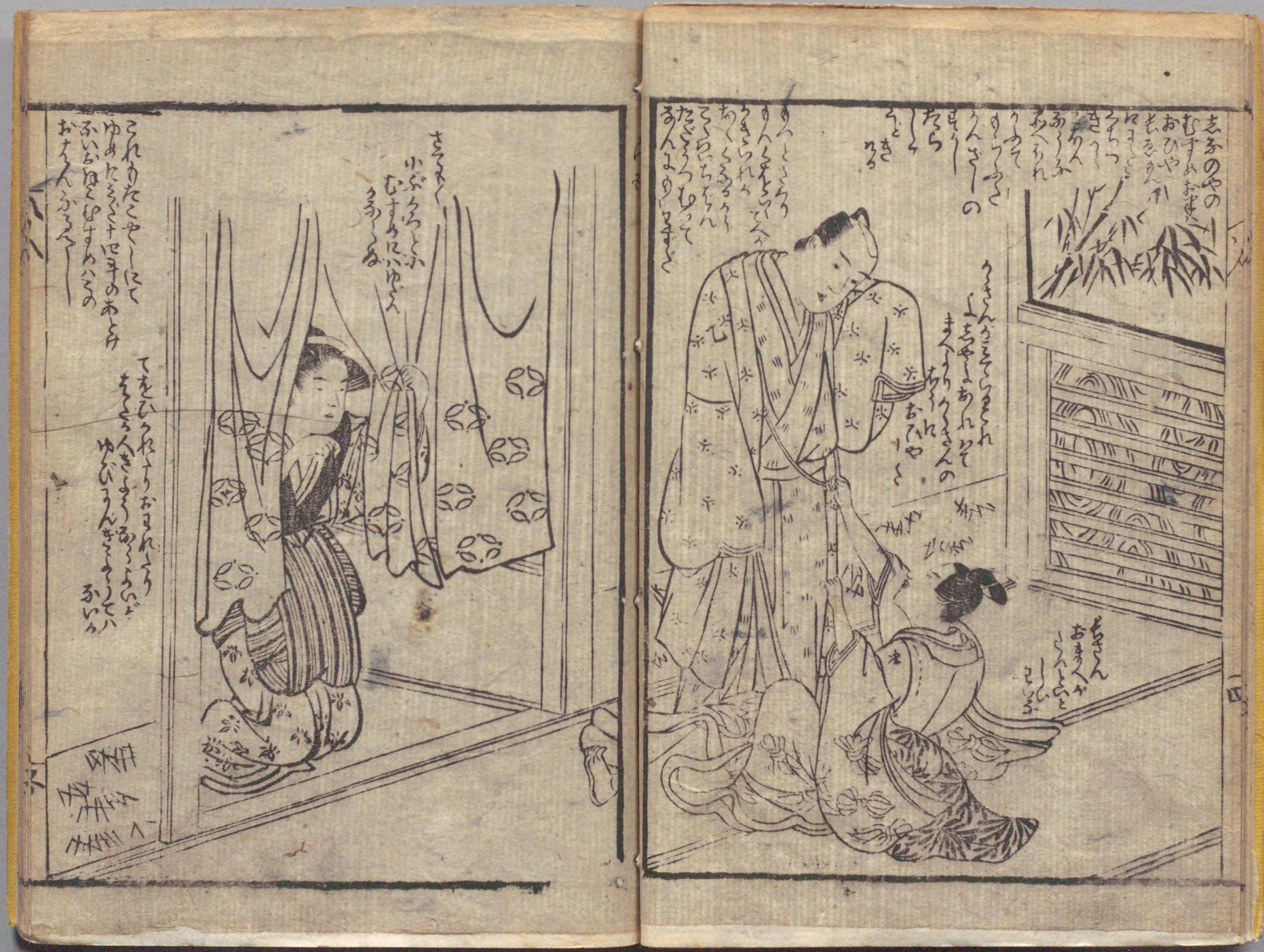
くろんなとーゆくろ二十八九ろ三十
うとのてとーまのとひとうハ
十七年まてこれも日ー
ろくれんなとそへて
ひのむうまをきて人
ぐーのやうハんぐ
よくてゆくーがまを
おやにしてろくりりを
ひきれるうそ七ろうの
ひのそそまきくろんな
おまうろーにてんとんを
ひきろしてそ
てくーのむめそ
のむめそのくりてま
さめろうろうきを
ふおくこのてもまけ
くちまうちゆろねや
まセ小性吉こまやや
そそうりんそのう
さけるうゆんの
とろきさのう白川の
あんちんおんや
でんを信ん三位
ひつくめくひろ
おとそとろろる

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用



国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

208
555

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用

国立国会図書館　交見世八人一座 3巻 208-555

ガラス使用